



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月3日
東

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所
 コード番号 5644 URL <http://www.metalart.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 多田 修
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 安居 弘 (TEL) 077-563-2111
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,756	△7.2	38	△90.0	42	△89.1	39	△82.7
27年3月期第1四半期	6,200	△3.2	389	△20.0	389	24.0	226	△26.4

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △20百万円(△115.3%) 27年3月期第1四半期 135百万円(△51.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2.49	—
27年3月期第1四半期	14.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	24,566	11,959	48.0
27年3月期	25,348	12,122	46.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 11,803百万円 27年3月期 11,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,800	△6.0	60	△91.1	70	△90.8	50	△88.5	3.17
通期	25,700	△0.2	1,130	△10.4	1,180	△27.6	740	△24.7	46.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	15,786,910株	27年3月期	15,786,910株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	26,435株	27年3月期	25,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	15,760,687株	27年3月期1Q	15,762,272株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計累計期間におけるわが国経済は、景気の持ち直しが進んでおり、円安基調の継続、原油安の影響もあって緩やかな回復基調が続いております。一方、欧州金融不安に加え、中国景気の減速感及び新興国経済の減速への警戒感等もあり、先行きは不透明な状況となっております。

このような環境のもと自動車部門では、国内では登録車が消費増税の駆け込み需要反動減で苦しんだ前年に比べ104.0%と増加しましたが、当社主力の軽自動車は自動車税増税やエコカー減税幅の縮小等による税負担の増加により対前年同期比で82.0%と大幅に減少しました。従って、国内需要全体でも前年同期比94.5%と減少しました。一方、海外では暫定政権下のタイが引続き低迷し、インドネシアも資源相場低迷、ルピア安による資金流出・インフレ等による経済成長の鈍化が続いた結果、消費マインドが低下し自動車販売は約20%減少の厳しい状況にあります。建設機械部門においても、海外資源価格の低迷による鉱山機械需要はさらに落ち込み、中国や東南アジア市場の低迷が続いています。また、昨年度まで好調であった北米向け輸出機の減少と小型機を除く国内需要の低迷により厳しい状況が続いております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は57億5千6百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。部門別では、自動車部品は42億3千3百万円（前年同四半期比5.5%減）、建設機械部品は12億円（前年同四半期比16.4%減）、農業機械部品は1億8千6百万円（前年同四半期比33.4%増）、その他部品は1億3千4百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

一方、損益面におきましては、売上の減少、PT.METALART ASTRA INDONESIA（インドネシア子会社）の立上げに伴う生産性ロスが予想を上回りグループを挙げて原価低減に努めたものの、営業利益は3千8百万円（前年同四半期比90.0%減）、経常利益は4千2百万円（前年同四半期比89.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3千9百万円（前年同四半期比82.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ7億8千1百万円減少し、245億6千6百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が5億6千9百万円減少、受取手形及び売掛金が1億3千7百万円減少、電子記録債権が5億円減少、たな卸資産が5億7千5百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ6億2千1百万円減少し、126億3千4百万円となり、また固定資産は前連結会計年度末に比べ1億6千万円減少し、119億3千1百万円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛債務支払方法の変更等により買掛金が25億5百万円減少、電子記録債務が22億6千9百万円増加、未払法人税等が3億6千2百万円減少、賞与引当金が1億4千6百万円減少、その他に含まれている未払金が2億4千7百万円減少、未払費用が3億6千6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5億8千8百万円減少し、117億5千3百万円となり、固定負債は、長期借入金による返済が1千8百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ3千万円減少し、8億5千3百万円となりました。

純資産は、四半期純利益3千9百万円計上による増加、剰余金の配当による1億4千1百万円の減少、その他有価証券評価差額金が1千4百万円増加、少数株主持分が7千8百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億6千2百万円減少し、119億5千9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成27年4月24日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成27年8月3日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

平成28年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年4月24日に公表いたしました数値に変更はございません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,911,297	2,342,021
受取手形及び売掛金	3,107,489	2,970,337
電子記録債権	3,315,879	2,815,538
製品	233,691	292,249
仕掛品	1,169,296	1,434,326
原材料及び貯蔵品	1,781,604	2,033,936
未収入金	256,068	188,804
その他	480,536	557,647
流動資産合計	13,255,863	12,634,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,801,273	2,757,777
機械装置及び運搬具(純額)	4,689,949	5,101,741
土地	2,594,119	2,594,119
その他(純額)	1,272,092	717,620
有形固定資産合計	11,357,435	11,171,259
無形固定資産	49,945	49,893
投資その他の資産		
投資有価証券	482,108	506,006
その他	211,349	213,075
貸倒引当金	△8,630	△8,630
投資その他の資産合計	684,828	710,452
固定資産合計	12,092,209	11,931,605
資産合計	25,348,072	24,566,466
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,037,448	4,532,399
電子記録債務	-	2,269,198
短期借入金	3,272,000	3,272,000
未払法人税等	462,975	100,612
賞与引当金	306,896	160,727
役員賞与引当金	6,000	1,500
その他	1,257,305	1,417,378
流動負債合計	12,342,625	11,753,816
固定負債		
長期借入金	320,000	302,000
退職給付に係る負債	258,874	261,223
役員退職慰労引当金	88,100	71,575
資産除去債務	31,184	29,301
その他	185,183	189,176
固定負債合計	883,341	853,276
負債合計	13,225,967	12,607,093

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,641,063	1,641,063
利益剰余金	7,853,177	7,750,637
自己株式	△8,150	△8,376
株主資本合計	11,629,577	11,526,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,068	237,055
為替換算調整勘定	△4,072	△281
退職給付に係る調整累計額	39,648	39,490
その他の包括利益累計額合計	257,644	276,264
非支配株主持分	234,883	156,297
純資産合計	12,122,105	11,959,372
負債純資産合計	25,348,072	24,566,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,200,467	5,756,185
売上原価	5,361,229	5,338,709
売上総利益	839,237	417,476
販売費及び一般管理費	449,954	378,537
営業利益	389,283	38,939
営業外収益		
受取利息	590	1,823
受取配当金	5,051	4,664
為替差益	-	-
受取ロイヤリティー	3,304	2,697
その他	13,394	18,094
営業外収益合計	22,341	27,279
営業外費用		
支払利息	4,240	4,012
為替差損	14,351	15,936
その他	3,165	3,682
営業外費用合計	21,757	23,630
経常利益	389,867	42,588
特別利益		
補助金収入	-	118,276
特別利益合計	-	118,276
特別損失		
固定資産圧縮損	-	81,859
特別損失合計	-	81,859
税金等調整前四半期純利益	389,867	79,004
法人税等	179,382	119,906
四半期純利益	210,484	△40,901
非支配株主に帰属する四半期純利益	△16,443	△80,210
親会社株主に帰属する四半期純利益	226,927	39,309

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	210,484	△40,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,129	14,986
為替換算調整勘定	△92,561	5,416
退職給付に係る調整額	△853	△158
その他の包括利益合計	△75,285	20,244
四半期包括利益	135,198	△20,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,410	57,928
非支配株主に係る四半期包括利益	△44,211	△78,585

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

当社及び連結子会社は、ともに鍛工品製造販売の単一セグメント(連結子会社は鍛工品の製品及び当社の一部部品加工組立を業としている。)であるため、記載を省略しています。